



海外在住者賞

理科部門

黒色のふしぎ



アメリカ
サンフランシスコ日本語補習校
小学4年

齋木 亮吾

水滴が落ちた黒ペンの色は黒色ではなかった、という日常の小さな「なぜ?」を見逃さなかった、着眼点の良さが光る作品でした。



団体賞



東京都 成蹊小学校

各作品ごとに題材やジャンルが異なり、生徒さんの個性が満ち溢れています。素材選びから指導に取り組んでいることがうかがえました。



センバス・グループ賞

社会科部門

石垣島の宝 名蔵アンパルを守りたいⅡ



沖縄県 石垣市立真喜良小学校 5年

田淵 鈴夏

自然保護の大切さを紹介する様子から、名蔵アンパルを守りたいという鈴夏さんの気持ちがよく伝わってきます。



顧問審査員特別賞

<講評> 特別顧問 竹下 景子

この賞は、部門の枠にとらわれず、感動的な作品、特に親子の絆や愛・優しさが感じられる作品を対象に毎年選ばせていただいています。

今回の受賞作品である「My Dream」は、家族や人々に対する大切な思いが込められており、とても温かい気持ちになりました。

早くに夢をみつける人、人生を送りながら夢が見つかる人、さまざまですが、茅夏さんは幼いときの経験で大きな夢を見つけ、そして目標となりましたね。

家族の誕生に向かい合い、記憶に残るとても感慨深い体験をしたことは、茅夏さんにとって一生の宝物になるでしょう。夢を追いかけていると、大きなエネルギーが湧いてくるものです。是非、このすばらしい目標を達成してほしいと思います。

世界にはさまざまな言語があり、生活や習慣も異なります。日本でもそうですが、家族が離れ離れで暮らしたり、理由があってもなかなか会えない人々もたくさんいます。しかし、どんなときでも家族が大切であることはどの国も同じですね。

「絆」という言葉を耳にする昨今、あらためて人と人とのつながりについて考えさせられる作品でした。これからも夢に向かって、一生懸命頑張ってください。素敵な助産師さんが生まれますように。

英語部門

My Dream

青森県

ペッピーキッズクラブ青森北教室 中学1年

三上 茅夏



茅夏さん自身の体験にもとづく英作文です。妹の誕生に直面し、助産師という職業に深く感動したことをきっかけに自分の将来の夢を抱いています。起承転結と話の流れがすばらしく、また、茅夏さんの決意が朗読の力強さにも表れており、思わず共感する作品でした。

◎詳しくは、ホームページをご覧ください◎ <http://www.child-lab.com/sakuhin/index.html>